

笑顔と

神奈川県立金沢支援学校

やさしい心



学校だより



学校ホームページ

第217号 令和7年11月号

令和7年も残り一か月ほどとなりました。あの暑い夏がいつまで続くのだろうと考えていたらあっという間に肌寒さを感じる風が吹き、冬の入り口にいますね。秋はどこへいったのでしょうか。

学校の授業も「秋」を題材にしたものが多くみられます。あるクラスでは落ち葉を使って秋を表現する図工の授業だったり、ある学年では少し冷たい風を感じながら学校周りを歩く体育だったり、学部で秋の食べ物を使って行う生活の授業を行ったりしています。秋の感じ方は人それぞれなのかもしれません。落ち葉を踏む音で秋を感じる人もいれば、栗やお芋で秋を感じる人もいでしょう。それぞれの人の見方や感じ方を何事でも大切にしていきたいですね。



10月22日に学校運営協議会が行われました。金沢支援学校を外からの目で見ていただいて、これからの教育に生かしていくことが目的の会議です。学校の中だけでは見えなかったり感じられなかったりすることを、学校外からの視点でご意見をいただくことはとてもありがたいことです。ここでもいろいろな見方、考え方を大事にしてよりよい金沢支援学校にしていきたいと思います。

秋はいろいろな行事の季節でもあります。修学旅行、宿泊学習、遠足、校外学習と学校の外



でいろいろな経験ができる季節です。いままで気づかなかったこと、できなかったこともできます。「ちょっとだけ挑戦しよう」と2学期の始業式に校長先生の言葉にありました。同じ場所、同じ活動でも一人ひとりの挑戦することは違います。残り1か月。もうひとつなにかに挑戦して新しい自分を見つけてください。

(教頭 北之迫)



修学旅行報告



中A

中A3年生の修学旅行は、1泊2日で箱根・小田原方面へ行ってきました。1日目は「彫刻の森美術館」へ行きました。屋外に広がる彫刻から気に入った作品をじっくり眺めたり、目玉焼きの彫刻では誰が一番くつろげるかを競ったりしました。お土産購入では、おそろいのTシャツを買い芸術の秋を楽しむことができました。ホテルでは入浴を済ませた後テレビのリモコンが欲しくて何度も教員にお願いしたり、ソファで教員と一緒にくつろいだりして過ごしました。夕食のバイキングでは、「まぐろ食べる」や「これほしい」などと話しながら好きなおかずをお腹いっぱい食べました。



2日目は小田原城址公園に行き、写真を撮りながら小田原城周辺を散策しました。天守閣では水分を取りながらお城の大きさを眺めていました。また、小田原駅では、小田原にちなんだキーホルダーや手ぬぐいなどのガチャガチャを体験しました。

あっという間の2日間でしたが天候に恵まれて美術館や電車での移動、友達との宿泊体験など、学校では経験できない活動をどれも楽しんで取り組むことができました。中学部生活の中で素敵な思い出を作ることができました。



中B

中学部B部門3年生は、10月15日～17日の2泊3日の行程で修学旅行に行きました。移動は、電車、新幹線、バス、特急電車と、乗り物大好き学年にはもってこいのプランでした。1日目は富士サファリパークに行きました。サファリバスに乗って、ライオンやクマ、シマウマなどの動物を間近でみることができました。お土産購入では、たくさんの商品の中から自分が好きなもの、家族に買って帰るものを選んで、自分で支払いを済ませることができました。2日目は伊豆ぐらんぱる公園でアトラクションに乗ったり、遊具で遊んだりして楽しみました。予報では雨になっており、直前まで雨天プログラムの検討をしていましたが、晴れ学年のみんなのパワーで天気が回復し、予定通りに活動することができました。3日目は酪農王国オラッチェでアイスクリーム作り体験をしました。グループごとに作ったアイスは味が違い、みんなで食べ比べをして楽しみました。ホテルでは4つもある温泉を楽しみ、おいしい食事に笑顔があふれていました。最上級生になった3年生、中学校生活の集大成としての修学旅行でしたが、これまでの成果が発揮され、充実した旅行となり、大切な思い出ができました。

